

# Topics



7月16日剣淵町保育所において、人権の花運動の一環として、剣淵町保育所に花プランター4台が寄贈されました。

この運動は、配布した花や種子などを子どもたちが協力して育てることで命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさと思いやりを体得することを目的に行われています。

この日、剣淵人権擁護委員から剣淵町保育所の子どもたちに花プランターが贈呈され、山口人権擁護委員が作成した優しい心を育む手作りの紙芝居が披露されました。

このほか、役場庁舎、健康センター、診療所、絵本の館、道の駅にも寄贈されました。



8月1日絵本の館において、第30回けんぶち絵本の里大賞受賞式が行われました。

絵本の里大賞は、けんぶち絵本の里づくり実行委員会が中心となり、2月に行われる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により「第31回けんぶち絵本の里大賞オープニングセレモニー」に併せて関係者のみで行われました。

授賞式には、アルパカ賞受賞作品「みんなのおすし」の作者はらぺこめがねさんと出版社であるポプラ社の担当者の富山なつきさんにご出席いただき、表彰状及び記念品が贈呈されました。このほか、受賞者からメッセージ等が披露されました。

写真前列左から高橋毅副実行委員長、ポプラ社編集者富山さん、はらぺこめがねさんご家族、早坂実行委員長、銅版画家の小池暢子さん、後列左から中村副実行委員長、下田副実行委員長、高橋一博実行委員、卯城副実行委員長、半田副実行委員長



8月4日応接室において、剣淵町柔道少年団の佐藤雄心さん（剣淵小学校）が表敬訪問に訪れました。

佐藤さんは、令和3年8月1日に北海道小学生学年別柔道大会に出場し、六年生男子65kg級で準優勝という素晴らしい結果を納めました。

今大会の六年生男子65kg級は、40名の選手が出場し、トーナメント方式による試合が行われ、5試合を勝ち抜き決勝戦に進出しました。決勝戦では函館市柔道スポーツ少年団の河田陽登さん（函館市立昭和小）と対戦し、惜しくも敗退し準優勝となりました。

佐藤さんは、今大会の結果により全道強化選手の合宿に参加することが出来る権利を取得し、今後の更なる活躍に期待されています。



8月4日桜岡湖畔（東町）において「令和3年度BG塾 in けんぶち」が開催されました。

この事業は、剣淵町B&G海洋センターが主催し小学校3年生から6年生を対象に、7月27日から8月6日までの間計5日にわたり開催し、36名が参加しました。

BG塾は、学習や体験活動を通じ夏休み中の生活リズムを整え、正しい生活習慣の定着を目的としたもので、最終日となったこの日は、桜岡湖周辺のゴミ拾いやカヌー体験など屋外で活動し、子どもたちは元気な笑い声を響かせながら夏休みを満喫していました。